



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年8月29日（月）

スポーツ文化局 文化部 文化政策室

室長：吉田 担当：荒川、清水

電話：829-1225 内線：2822

【お問合せ】

（公財）さいたま市文化振興事業団

担当：アーツカウンシル課 伊藤

電話：866-3467

FAX：837-2572

さいたまアーツセンタープロジェクト2022

～10月のプログラム紹介～

さいたまアーツセンタープロジェクト（以下、「SACP」）は、「さいたま国際芸術祭2020」において、「日常賛花—さいたまでアートに参加し・伝え・感じ合う」をテーマに、市民・来場者の皆様が、さいたまゆかりのアーティストと共に、アートに親しみながら参加できるプロジェクトとしてスタートしました。

令和4年10月開催予定のプログラムを紹介します。

1. プログラム紹介

（1）金曜日の芸術学校

～公立文化施設の実験：市民による企画会議「アリオス・プランツ！」～

- ・概要 平成20年にオープンした福島県いわき市の公立文化施設「いわき芸術文化交流館アリオス（いわきアリオス）」では、オープン当初よりアーティスト藤浩志さんと市民参加による企画会議「アリオス・プランツ！」に取り組みました。ここから、フェスティバルや映画祭など、さまざまな市民の自主的な活動が生まれました。いわきアリオスの立ち上げスタッフとしてオープン前から関わった森隆一郎さんに、「アリオス・プランツ！」のお話を中心に、公立の文化施設と市民とのパートナーシップについて伺います。

・日時 令和4年10月14日（金）19時00分から21時00分まで

・場所 RaiBoC Hall（市民会館おおみや）5階
（大宮区大門町2-118大宮門街）

・定員 20名

・出演者 森隆一郎

(2) 深呼吸する水曜日

～「音楽の再現と創造」～

- ・概要 ロジャース：レッスンズ・オブ・ザ・スカイ、吉松隆：ファジー・バード・ソナタ他本プログラムは、主にサクソフォンとピアノのために作曲された楽曲を広く紹介します。クラシック音楽は元来より「再現」に重きを置いた芸術でしたが、20世紀以降その音楽の概念に「即興性」の概念が加わり、音楽表現は大きく変化しています。興味深すぎる新たなクラシック音楽の片鱗を、サクソフォンとピアノという媒体を利用して紹介します。

(企画協力：せせらぎコンサート市民企画委員会)

- ・日時 令和4年10月19日(水) 19時30分から21時00分まで
- ・場所 RaiBoC Hall (市民会館おおみや) 7階 小ホール
- ・定員 300名
- ・出演者 吉尾悠希、三塚汐莉

(3) 土曜アーツチャレンジ

～〇〇の目線で描く～

- ・概要 虫の目、魚の目、遠くの国で戦う人々の目には世界はどのように見えているか？いつもとは違う〇〇の目線で絵を描きましょう。会場周辺を散歩して色々な目線で見てみましょう。それをもとに作品を描きます。
- ・日時 令和4年10月29日(土) 14時00分から16時00分まで
- ・場所 師岡制作所(見沼区膝子345-6)
- ・定員 20名
- ・出演者 平川恒太

2. 参加費 無料

3. 申込方法

- ・全てのプログラムは事前予約制です。

SACPホームページから、お申込みください。

※9月3日(土)午前10時から受付開始。定員に達し次第受付終了。

なお、当日空きがあれば、事前予約無しでの参加も可能です。

(受付で氏名、連絡先をご記入いただきます)

<https://sites.google.com/view/sightama-artscenter-project>

- ・各プログラムの詳細はさいたま市HPからシラバスをご覧ください。

<https://www.city.saitama.jp/004/005/001/004/002/sacp/2022/p089326.html>

4. 問合せ (公財) さいたま市文化振興事業団 アーツカウンシル課
〒336-0024 さいたま市南区根岸1-7-1
電話：048-866-3467